

2002年表彰実績

受賞業務名	管理技術者	受賞日	授賞者
那覇西道路環境影響予測評価業務 西海岸道路(那覇西道路)整備において、若狭インターチェンジ周辺の埋立に伴う公有水面埋立申請に必要な環境現況データ(秋～冬)を得ることを目的として実施したものである。	西田弘之	7月15日	沖縄総合事務局南部国道事務所
水質調査要領検討業務 河川水質調査の目的を明確にするとともに、調査方法等についても可能な限り整理することを目的に、河川水質調査要領の作成を行った。主な検討項目は調査テーマ「湖沼における調査地点・調査頻度などの設定方法」、水質調査要領「生態系保全のための水質調査」及び「アクションプログラム作成指針」とし、調査方法の検討及び検証、総論及び調査テーマ結果の整理、平成12年度に抽出した留意すべき水域における必要な水質情報を整理した。なお、「生態系保全のための水質調査」については、調査要領の作成も行った。	海上映一	7月17日	国土交通省中国地方整備局
殿ダム鳥類構造解析業務 殿ダム建設にあたり希少猛禽類の生息環境に対する影響の有無を以下のように調査した。①現地調査:殿ダム流域周辺での定点観察により猛禽類の生息状況を調査するとともに、可能な限り個体の識別、指標行動等を把握した。また、営巣木を確定するため林内の現地踏査を1回実施した。②データの集計・整理:対象猛禽類に関するデータをとりまとめ、調査日ごとの飛翔図、行動記録表、個体識別情報図等を作成し、クマタカについては行動圏内部構造の解析を行い内部構造の推定図を作成した。	松本達郎	7月18日	国土交通省中国地方整備局殿ダム工事事務所
平成13年度南部ペイエリア地域数値解析検討業務 本業務は、過年度に構築した潮流予測モデル及び砂州への影響予測モデルについて、別途実施した現地観測(風向、波浪、ビデオ撮影)、現地測量(汀線・深淺測量)結果を用いて、モデルの再現性が現地と整合するように改良し、工事中の作業ヤード及び完成後構造物が潮流の変化及び砂州に及ぼす影響を把握した。	河辺一明	7月18日	国土交通省近畿地方整備局
高瀬川小川原湖河川水辺の国勢調査(植物調査・河川調査)業務 「河川水辺の国勢調査」の一環である陸上植物調査(高瀬川・小川原湖における陸上植物の植生図作成、群落組成調査、植物相調査、植生断面調査)、河川調査とともに、水生植物調査(小川原湖で夏季に1回、水生植物の群落組成調査(6箇所)、植物相調査)、マリモ調査(小川原湖で秋季に1回、マリモの生育確認調査)、サクラソウ調査(高瀬川で、境界域(フンド、池、湧水、流入)・河川区域内の植生状況調査と河川形態調査)を行った。	大庭孝夫	7月22日	国土交通省高瀬川総合開発工事事務所
渡良瀬遊水池湿地再生検討業務 渡良瀬遊水池において豊かな湿地環境を再生するため、既往の文献に加え、現在の渡良瀬遊水池の自然環境の現状や、多自然池・湿地再生試験地などの実験的に環境の多様化が図られている施設に関する情報などについて、資料を収集分析し、現地調査を行った上で、渡良瀬遊水池の湿地再生基本計画を作成し、一部について施設の概略設計を行った。	日下文博	7月24日	国土交通省利根川上流工事事務所

受賞者	業務名	受賞日	授賞者
森下和志	平成13年度白川河口部流動調査業務 河川感潮域の河道管理には、水塊の流動機構とこれに伴う土砂の輸送堆積機構を明らかにする必要があり、その基礎資料を収集する目的で行った。熊本県白川の河口部及び上流部において水塊の流動機構解明のための塩分・水温・流速・濁度のモニタリングを9ヵ月間実施するとともに河口への土砂供給状態を把握するため洪水採水観測を実施し、それらの結果を整理した。[内容]①モニタリング:塩分・水温・濁度・流速を測定。②洪水調査:水温・濁度を測定。SS(浮遊物質量)・粒度分布を分析③報告書作成:得られたデータを地点ごとに時系列図として整理。濁度の鉛直分布時系列を作成。洪水観測結果について濁度とSSの相関図を作成。	7月16日	国土交通省国土技術政策総合研究所
大庭孝夫	高瀬川小川原湖河川水辺の国勢調査(植物調査・河川調査)業務 上記	7月22日	国土交通省高瀬川総合開発工事事務所
堀亮介	渡良瀬遊水池湿地再生検討業務 上記	7月24日	国土交通省利根川上流工事事務所

表彰の種類	授賞対象	受賞日	授賞者
財団法人建築環境・省エネルギー機構理事長賞	国土環境株式会社本社ビル	2月20日	財団法人建築環境・省エネルギー機構